

鉄道と電気技術

Vol.33 No.11

2022/11月号のご案内

発行日
11/1
TUE

申込
締切日
10/3
MON

原稿
締切日
10/6
THU

特集 「人材育成・技術力向上」

〔鉄道と電気技術 媒体資料〕

鉄道における電気技術（電車線路・配車線路・送電線路・変電所・駅所照明設備・信号保安設備・通信設備・電気車両等）の知識（調査・工事・保守・運転等の研究）の普及・改善を図り、進歩発展に寄与しております。

掲載スペース	掲載料金	
	5口未満正会員及び非会員	5口以上会員
後付（1色） 1頁	143,000円（消費税込）	110,000円（消費税込）
	85,800円（消費税込）	66,000円（消費税込）
後付（1色） 1/2頁	171,600円（消費税込）	132,000円（消費税込）

- 発行所：一般社団法人日本鉄道電気技術協会
- 所在地：〒110-0005 東京都台東区上野 2-12-20
NDK ロータスビル 2F
- 編集発行人：中桐 宏樹
- 体裁・頁数：A4、約 120 頁
- 発行部数：19,300 部
- 創刊：昭和22年（改称 昭和62年・平成2年）

- ※フルデータ原稿で入稿してください。
- ※イラストレーター・フォトショップCC まで対応。
- ※イラストレーター作成原稿は全てのフォントのアウトライン化。
- ※パワーポイント・ワード・エクセル原稿入稿は、データ変換料金が別途かかります。
- ※広告寸法は、ノンブリード 天地 25.5cm× 左右 18cm
ブリード 天地 29.7cm× 左右 21cm
1/2 サイズ 天地 12.5cm× 左右 18cm

※後付、奥付対向は 2C（アイ色）掲載も可能
上記料金の 22,000 円（税込）加算されます。

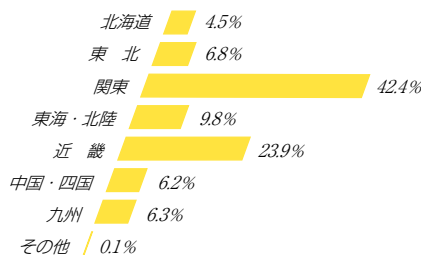
※日本鉄道電気技術協会 5 口以上正会員に対しては、
会員割引いたします。

●会員のご案内はこちら

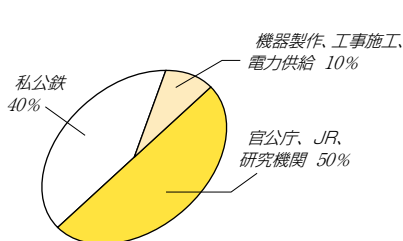
<https://www.rail-e.or.jp/about/membership/admission>

読者分布

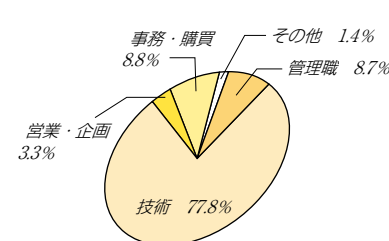
●地域別



●業種別



●職種別



鉄道と電気技術

2022年11月号編集内容

「人材育成・技術力向上」

- | | |
|--|--------|
| 1. 〔今月のことば〕 | 京阪電気鉄道 |
| 2. 〔技術論説〕 | |
| 3. 〔技術解説〕 | |
| 施設社員の危険感受性向上へのアプローチ (仮) | 鉄道総研 |
| 4. 〔技術テーマ〕 | |
| 総合研修センター電気部門のデジタルツールを活用した研修品質向上の取り組み | JR東日本 |
| 新幹線技術力NO.1競技会 (仮) | JR東海 |
| 情報伝達訓練 (仮) | 東急電鉄 |
| 当社における人材育成について (仮) | 東京地下鉄 |
| 電気実習館設備の新設について (仮) | JR四国 |
| 実務能力向上の取組みについて (仮) | JR西日本 |
| 現場紹介 | 相模鉄道 |
| インド高速鉄道支援 (Key Operation and Maintainance Leader研修) について (仮) | JR東日本 |
| 5. 〔鉄道電気技術賞〕 | 協会 |
| 6. 〔改善・工夫〕 | |
| MT障検の光軸測定方法と考察 | 西武鉄道 |
| 付属開閉器投入失念ゼロ | 東京メトロ |
| 7. 〔事故・障害〕 | しなの鉄道 |
| 8. 〔現場だより〕 | 四国電設工業 |
| 9. 〔文献案内〕 | 協会 |
| 10. 〔講座〕 | |
| 鉄道事業者の変電設備 (2) (仮) | JR東日本 |
| 鉄道車両技術 (26) 主変圧器とリアクトル | 松岡孝一 |
| 踏切保安装置 (2) (仮) | JR東日本 |
| 11. 〔用語解説〕 | |
| システムインテグレーション | JR西日本 |
| メタネーション | 京阪電鉄 |
| PUE | 日立製作所 |
| ISMS (情報セキュリティマネジメントシステム) | ソフトバンク |
| 12. 〔わたしの会社〕 | 阪急電鉄 |

「鉄道と電気技術」 広告掲載申込書

送付先 **FAX. 03-5542-2077**

申込月日／ 年 月 日

[広告掲載月]

- 1月号 2月号 3月号 4月号 5月号 6月号
 7月号 8月号 9月号 10月号 11月号 12月号

[掲載場所／掲載頁数] ※該当するものにチェックをつけて下さい。

後付

1色 1頁 143,000円 (消費税込) × 頁 円

1色 1/2頁 85,800円 (消費税込) × 頁 円

[広告原稿]

新版 年 月号版 流用 2色掲載原稿

※流用の場合、原稿コピーに何年版流用と明記し、FAX願います。

※原稿作成及び製版代は別途、実費請求させていただきます。

[貴社名]

[御住所]

〒

[担当者名]

[部署名／役職]

TEL.

FAX.

E-mail

[上記に関するお問合わせ先]

株式会社大成社

〒104-0041 東京都中央区新富1-15-3 新富ミハマビル6F TEL.03(5542)3366 FAX.03(5542)2077